

## 拠点避難所の電源整備における計画の見直しについて

### 1 経緯

拠点避難所の電源整備事業について、新型コロナウイルス感染拡大に伴う学校休校の影響により、小中学校の夏季休業期間が縮小され、工事内容を変更せざるを得ないことから、事業計画の見直しを行うこととなった。

### 2 計画見直しの内容

令和2年度から5年度にかけ、各小・中学校に対し、外部電源接続盤の工事を行う。

なお、外部電源としての発電機については、令和3年度以降、前年度工事完了となった学校数に応じ導入する。

#### ◆事業計画見直し前

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	計
電源整備 (か所)	25	24	23	-	-	72
発電機 (か所)	-	25	24	23	-	72



#### ◆事業計画見直し後

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	計
電源整備 (か所)	23	25	16	8	-	72
発電機 (か所)	-	23	25	16	8	72

※令和2年度は体育館のLED化工事が完了した小学校に対して外部電源接続盤を設置し、令和3年度以降は、体育館のLED化工事と併せつつ、外部電源接続盤の工事を行う。

### 3 見直しによる影響

長期計画上、電源設備の改修については、当初の令和2年度から4年度までの計画のところ、終了年度が令和5年度に変更となる。

また、外部電源としての発電機の導入については、当初の令和3年度から令和5年度までの計画のところ、終了年度が令和6年度に変更となる。